

Anti Harassment policy

行動規範

はじめに

本ポリシーは、全ての人がTechGALAに安心して参加するためのガイドラインです。参加者の安全性を担保するために、参加者全員が数々のハラスメントについて理解する必要があります。ときに人は無自覚なものです。だからこそ、お互いに気をつけなければいけないことがあります。 このガイドラインを心に留め、誰もが楽しく参加できる場にしていきましょう。

ハラスメントとはなにか

ハラスメントには、ジェンダー、性的指向、年齢、障害、身体的外観、人種、宗教に関連する攻撃的な口頭 またはテキストによる言及が含まれますが、これに限定されません。

- ・会話を持続的に遮断すること
- ・不当に他者を排除すること
- ・人を見下すような言葉や行動
- ・自らの優位性を主張する行動や言動
- 脅迫
- ・ストーキング
- ハー、ファ・ハラスメントにつながる撮影や録音
- ・不適切な物理的接触
- ・
 小週切な物理的接触
 ・公共空間における性的イメージの露出
- ・性的な話題で注意を引くこと

なども含みます。

対象者はだれか

来場者、登壇者、スタッフ、スポンサーを含む、本イベントのすべての参加者です。また、オフラインのイベントのみならず、本イベントに関するオンラインツールを使ったやりとりへの参加者もこれに含まれます。

どんな行動が求められるのか

- ・ 敬意を払いましょう:人々が能力や熱意を持って、前向きに、生産的に取り組めるための行動を求めます。否定的な「いいえ / しかし」(no / but)ではなく、互いの意見を尊重しながら「はい / さらに」(yes / and)という言葉を使います。
- ・ 価値を認めましょう:あなたを含め、全ての人のアイデア、スキル、貢献に価値があります。時に、あなたと異なる考えや意見に遭遇することもあるでしょう。お互いの貢献に感謝して、違いを楽しみましょう。
- ・ 意見を聞きましょう:自らの経験や知識をもとに一方的に話を続けていては、コミュニケーションが成立 しません。参加者には、話すことよりも聞くことを奨励します。
- ・ 対話しましょう:全ての人々が同じ文脈を共有していると考えず、対話を奨励します。
- ・ 言動には責任を伴います:差別、中傷、嫌がらせをしないでください。これには、ジェスチャーやオンラインディスカッション→(X、LinkedIn、Facebook、eventosなど)も含まれます。 また、あなたの表示名・アイコン/アバター・背景に映るモノも、オンラインで配信される可能性があり、あなたに使用責任が伴います。法令(特に著作権関係)と行動規範(特にハラスメント関連)を遵守するよう注意を払ってください。
- ・ それぞれが個人的なバックグラウンドをもつことを理解するように努めましょう:私たちには異なる文化 やバックグラウンドがあることを忘れないでください。自分自身にとって気にならないことが、異なる バックグラウンドを持つ人にとっては不適切なことがあります。何が適切かわからない場合は、対話して ください。

どんな行動が容認できないのか

- ・中傷的な言葉は容認しません:性別、性同一性と表現、性的指向、疾患、外観、人種、宗教、年齢、または社会経済的地位に関連する有害な言葉を発することは認めません。相手の性別が明確でない状態において、意図的に「彼 / 彼女」などを用いて言及する場合なども含まれます。自分の価値観で勝手に判断し、表現することも相手にとって望ましい表現ではないことがあります。言葉が中傷的かどうかわからない場合は、使用しないでください。
- ・ セクシュアルな言動は容認しません:性的な話題で注意を引くことは認めません。これには、性的なコメントやジョーク、画像の共有や配布なども含まれます。外見で相手の性別を勝手に断定して話を進めることや、自分の価値観による意見を前提とした性的な発言は止めてください。また、他の参加者に対して、同意なしでの物理的接触、または物理的接触を模した表現(「ハグ」や「キス」などのテキストメッセージや絵文字などを含む)をすることも容認しません。
- ・ 破壊的な言動は容認しません:講演やプレゼンテーションを含むイベントを中断させる行為は認めません。これには、セッションに関係のないコメントや質問をすることも含まれます。また、過剰な飲酒を促すことや、お酒を飲まない人を揶揄することも含まれます。
- それらを扇動する言動は容認しません:これらの容認できない行動が自らの行動でないとしても、それを 容認することや奨励することは、その行動を自分が行うことと同じです。

参加者がハラスメント行為を行った場合、主催者は、本イベントからの加害者の追放を含む、適切な措置を

容認できない行動に遭遇した場合

講じることができます。 あなたがハラスメントを受けている場合、あるいは、誰かがハラスメントを受けていることに気づいた場

合、その他の懸念がある場合は、すぐにイベントの主催者または問い合わせ窓口に連絡してください。 必要

に応じて、施設/会場の警備員や関連の法執行機関への連絡やつきそいを行います。または、ハラスメントを 経験した人がイベント期間中に安全を感じられるよう対応策を検討し、適切な支援を行います。

メールもしくはお問い合わせフォームでご連絡ください。

行動規範に関連した連絡先・窓口

メール: harassment@techgala.jp お問い合わせフォーム: https://business.form-mailer.jp/lp/587e7c96297314

お問い合わせフォーム: https://bu

行動規範の違反事案への処分対応について

目的

行動規範の違反事案への処分対応は、本イベントの健全な運営を目指すために策定・運用されるものです。 本イベントに関わる全ての参加者が安心・安全に活動を継続していくため、必要かつ適切な処分対応を実施

していきます。よりよいイベントづくりを目指すため、処分に至るプロセスにおいては適正な手続きが保障され、また、処分実施の目的は、違反者へのペナルティにとどまるものではなく、違反事案への対応を含めた行動規範の適切な運用を通じて、広く全ての参加者の内省と行動変容を促すことにあるものとします。

対象事象

本イベントと関連性があるコミュニケーションにおける一切の事象(オフライン・オンラインを問わない)

違反が疑われる事案の問い合わせや報告があった場合、必要に応じて主催者が調査を行い、違反があると判断される場合は、その程度に応じて処分内容が決定されます。

情報の取り扱い

種別

無期限の参加禁止

処分に至るまでのプロセス(手続き)

主催者は、申告者・相談者が不利益を被らないように、事案に関わる一切の情報を、TechGALAのプライバシーポリシーに従って慎重に取り扱います。

処分対応の具体的な内容

通報した上で、無期限に本イベント

②事案及び処分の内容を公表する

(必要に応じて個人情報を公表)。

への参加を禁止する。

想定される事案

1203	200 F.X	
注意	違反の程度が軽微であると判断でき るもの	違反者に対して注意を行い、行動規 範の遵守を徹底させる。
厳重注意	違反の程度が軽微とまでは判断できず、かつ悪質であるとも判断できないもの	①主催者が決定した期間内において、本イベントへの参加(登壇者・スタッフ・スポンサーとしての参加を含む。以下、同様とする。)にあたっては、主催者による事前の許可を要するものとする。 ②事案の公表は想定しないが、注意喚起や参考事例として、事案の一部の情報が秘匿化されたもの)が用いられることはあり得る。 ③本処分後に、「注意」または「厳重注意」に相当する違反が再度なされた場合は、「期限付き参加禁止」の処分を実施する。
期限付き参加禁止	違反の程度が悪質であると判断でき るもの	①主催者が決定した期間内において、本イベントへの参加を禁止する。 ②事案及び処分の内容を公表する(ただし、個人情報は非公表)。 ③本処分後に、程度にかかわらず何らかの違反が認められた場合は、「無期限の参加禁止」の処分を実施する。
		①必要に応じて関連の法執行機関に



違反の程度が極めて悪質である(刑

法違反など)と判断できるもの